当院に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名]

神経膠腫と中枢神経原発悪性リンパ腫においてフッ素 18 標識フルオロミソニダゾール PET とフッ素 18 標識フルオロデオキシグルコース PET の集積を調べる後ろ向き研究

「研究機関の長」 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] (氏名)三田村克哉 (所属)放射線部 (職名)病院助教

[研究の目的] フッ素 18 標識フルオロミソニダゾール PET 検査とフッ素 18 標識フルオロデオキシグルコース PET 検査を施行し、神経膠腫あるいは中枢神経原発悪性リンパ腫と診断された患者さんを対象とし、病変に対する集積を評価し、診断能の向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2009年1月1日から2021年4月30日の間に当院でフッ素18標識フルオロデオキシグルコースPET検査とフッ素18標識フルオロミソニダゾールを施行し、神経膠腫あるいは中枢神経原発悪性リンパ腫と診断された患者さん

○利用する診療情報

年齢、性別、フッ素 18 標識フルオロデオキシグルコース PET 検査およびフッ素 18 標識フルオロミソニダゾール PET 検査の所見を評価します

[外部への診療情報の提供]

外部に診療情報等は提供しません

[外部からの検体・診療情報の提供]

外部から診療情報等の提供はありません

「研究組織」

香川大学医学部放射線部

「研究代表者】

香川大学医学部放射線部 三田村克哉

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除 して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人 情報は利用しません。

[連絡先•相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部放射線部 担当医師 三田村克哉